

議会報告会 報告書

地域名	広谷地区		
年月日	平成25年5月20日	会場名	広谷地域福祉コミセン
開始時間	19時30分	終了時間	21時10分
参加数	男 17人	女 2人	合計 19人
班 長	深澤 巧	司会者	深澤 巧
報告者	藤原 哲郎	書記	藤原 敏憲
班員名	深澤 巧、北尾行雄、藤原哲郎、藤原敏憲		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	<p>①【地域公共会社設立について】</p> <p>起業支援のための3,000万円が予算化されているが、企業支援の役割は本来商工会ではないのか。市に聞いても明確な説明がない。議会での質疑を聞いても理解ができなかった。どういう運営をおこなうのか。</p> <p>②【議会審議について】</p> <p>市長提案の議案はすべて原案可決となっている。反対や修正はないのか。これでは議会は必要がないということにならないか。</p>	<p>①市内で起業をめざす市民への支援策であり、300万円は、地域振興会社の資本金、2,530万円は、人材派遣や会社運営などへの支援をするために、地域振興会社に委託金として支払う。議会では慎重に審議してきた。</p> <p>②結果として可決となったが、可決の判断をする前に十分な質疑をしている。少数でも反対意見もある。採決に至るまでに十分な議論をしてきた。</p>	
	<p>①【議会報告会について】</p> <p>議会報告会で、市民生活に直接関係のある議案などを重点的に報告して欲しい。</p> <p>②【氷ノ山国際スキー場について】</p> <p>氷ノ山国際スキー場の運営状況はどうなっているのか。継続する意味はあるのか。民間に任せの方が効率的という考え方は短絡的である。熊次地区全体の振興を含めて考えるべきだ。</p>	<p>①今後検討していく。</p> <p>②経営は厳しく、赤字の年が多い状況。市の直営から指定管理料は支払わず、指定管理者に運営を任せる方針を立て、管理者の募集を行っている。業者名は明らかにできないが、ほぼ決まる状況にある。</p>	
意見交換会での質疑			

意見交換会での質疑	<p>③【はさまじ里山公園について】</p> <p>はさまじ里山の森公園は、当初の市の説明では管理料を出すということであったが、途中からゼロとなった。そのため地元として管理運営を断念した。</p> <p>必要なものは支払うべきではないか。公園と名がついているのに市が負担をしないのか。憤慨、立腹している。当初の市の説明と違う。</p> <p>④【議員報酬について】</p> <p>議員報酬が引き上げとなったが、議員の考えを問いたい。</p> <p>⑤【議会報告会での質問。意見回答について】</p>	<p>③経過は聞いており、幸い、指定管理を受ける業者ができたことはありがたいことである。同じような施設でも、市としての考え方が違っており、どのようにしていくのかが大きな課題となっている。</p> <p>④議員それぞれが回答</p> <p>⑤個々の事について回答出来ない場合は、後日確認後お伝えしている。どのような意見が出てきたのか議会広報で市民に伝えている。</p>
その他（提言など）	無	
<p>備考（今後の改善点等）</p> <p>特になし。</p>		

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成 25 年 5 月 27 日

報告者 3班 班長 深澤 巧 印

